

第5回親育ち支援地域別連絡会（東部1グループ）

令和5年12月7日（木） こども園なはり

振り返ろうパート2！「自園・市町村での取組を振り返ろう！」

テーマ（ゴールイメージ）「日々の喜びを大切に～保護者とともに気付く力を育もう～

今回は年度を通しての振り返りです！まず事例研後の報告会。話し合った支援をやってみてどうだった？今の変容を受け、これから必要な支援は？と、実践シートを使ってみんなで考え合いました。そのあとは、実際に自園や市町村においてリーダーとしての取組についての成果と課題を出し合い、みんなで今年度の振り返りを行いました。今回はそんな様子をちょっと紹介！

1. 事例研後の報告会

- ・子どもの姿に成長を感じる。他者への信頼感がずいぶん育ってきたと思う。でもまだ今の姿に「個別の関わりを求めるサイン」が見られるね。
- ・「こう関わろう」と思っているも日々の保育の中で抜けてしまう。自分の保育を見直すためにも子どもを知るためにも記録に取って振り返ることが大切だと思う。
- ・交流会で考えた支援は引き続き必要だと思う。でも、以前より「あなたの気持ち、分かっているよ」と共感的に関われる存在が必要。そして以前と比べると、保護者への関わりがもっと必要に。園行事などの役割等を通して保護者自身が活躍できる場を設定し、それを通しての「ありがとう」や「お疲れさま」などの労いを伝えられるといいのかも。そこからしんどさを出せる関係になれたらいいね。 など



実践シートを書いて事例研をするのは支援を考えるスタートで、そこからの振り返り・次へ生かす取組が大切になってくるんだと、改めて全員で確認することができました！

2. 自園・市町村での取組

成果

- ・交流会での気づきを園で共有し、園全体の意識変化につなげ、支援に生かすことができた。
- ・実践シートを園内で使い話し合うことで、気軽に相談やアドバイスをしあえる関係づくりにもつながった。 など

課題

- ・保護者同士のつながりができる場面をつくりたいけど、なかなかコロナ禍前のようには戻りにくい。参観日の後など参加しやすい日程にする工夫で改善につながるかも。
- ・保護者への伝え方で悩んでいる保育士も多い。全体でこれからもっと「伝える力」について学んでいく場が必要だと感じる。 など